



通学合宿

児童の活動をサポート

佐倉市教育委員会および八街市教育委員会の依頼を受けて、本学が実施する通学合宿は、地域の教育活動の充実・発展への貢献とともに、学生が児童理解を深め、教育活動への認識や指導技術の向上を図ることを目的に行われています。また、異年齢の子ども同士が親元を離れ、活動を支えました。



食事作りや清掃などの集団生活を一定期間体験することで、社会性・自主性・協調性を伸ばし、生きる力を育んでもらうことの目的一つです。2017年度は、本学初等教育コースの1年生18名の学生が参加し、児童の活動を支えました。



夏休み子ども向け公開講座

子どもたちの知的好奇心を刺激

佐倉市の「市民公開講座事業」の一環であり、本学が委嘱を受けて実施しています。2017年度は、8月7日、8日、17日、18日の4日間で合計8講座を開講。佐倉市の小学生204名が参加し、本学学生と高校生がアシスタント役として手伝いました。

図工：ポスターや風景画等
の製作

体育：ダンス・からだ遊び

理科II：回る理由がわかる
モーター 国語：読書感想文を書く
ために

「現代子ども学」公開講座

本学学生・教職員が地域の皆様や幼稚園・保育所の先生方と子どもについての学びを共有し、交流させていただく貴重な機会となることを願い、年に2回開催しています。本学の卒業生に対するフォローアップの講座でもあり、自己研鑽の機会としても位置付けています。テーマや講師について、皆様のご要望をお寄せください。

第16回 2017年5月13日(土)

テーマ：「気になる子ども」の理解と対応
講 師：帆足 晃子先生
(ほあしこどもクリニック副院長)



第17回 2017年12月9日(土)

テーマ：牛乳で守る！子供たちの笑顔と健康
講 師：小山 浩子先生
(料理家・管理栄養士)



第18回 2018年5月19日(土)

テーマ：童謡誕生100年
「伝えたい！童謡の心、
童謡の歩み」
講 師：たいいら いさお先生
(歌手)



第19回 2018年11月17日(土)

テーマ：「絵本の魅力」(仮題)

開催予定



総合子ども学研究所 ニュースレター Vol. 6

発行日：2018年4月1日

<http://www.chibakeiai.ac.jp>

〒285-8567 千葉県佐倉市山王1-9

TEL. 043-486-7111(代表)

教育・保育の敬愛

千葉敬愛短期大学

総合子ども学研究所 ニュースレター

Vol. 6

本研究所は、「子ども」を様々な視点から、学問的・実践的見地に基づいて研究し、本学の教育の充実発展を図ると共に、地域の教育・保育に寄与することを目的として設置されました。



学長からの提言

なぜ「2.5 教育」なのか

私学の短期大学の入試は開始が早い。AO入試は8月に行われ、多くの発表は9月である。合格した高校生の中には、ホッとして、入学まで緊張感が維持できなくなる傾向もある。

各大学はこれまで課題図書やレポートなど課してきた。本当にそれだけでよいのだろうか。これが素朴な疑問であった。

合格発表から入学までの約半年間。貴重な時間である。大学では15コマの授業ができる期間である。この期間、入学予定者と短大は何もしなくてよいのだろうか。両者を繋ぐカリキュラムを用意する必要はないだろうか。

千葉敬愛短期大学は、貴重な半年間を有効に活用するために短大2年間+α半年を「2.5教育(入学前教育)」とネーミングして、全国に先駆け問題を提起した。

具体的には、例えば、70冊程度の絵本のリストを紹介し、書評を書かせるレポートやピアノの初心者用の



レッスン講座、それから大学におけるノートの取り方、文章上達講座、教育と保育の入門講座、入学時の基礎学力の把握などを半年のスケジュールに落とし込んでいる。

これからの保育は「質の時代」に入る。2年間で質を高めるのはなかなか難しい。「空白の半年」を上手く回転させる必要がある。

幸いに、本学は県内の多くの高校と包括的な連携協定を結んでいる。これからは、これらの高校と連絡を密にして「2.5教育」のよりよいカリキュラムを作り、実践していくつもりである。

千葉敬愛短期大学
学長 明石 要一

高大接続教育の取組概要

オープンキャンパス	本学の教育や入試、資格取得、奨学金、学生支援、就職支援に係る説明や模擬授業体験、キャンバスツアー、本学学生とのしゃべり場など
体験授業	6月15日千葉県民の日に実施する1日体験授業、個別対応の本学見学、授業体験についてあらかじめ電話で申し込みください。
出前講座	高校の依頼による出前講座（出前講座について詳細記事をご参照ください。）
ガイダンス	高校の依頼による進路ガイダンス、保護者対象ガイダンス
特別講座	連携高校との「インターンシップ対応講座」、「教員基礎コース対応講座」 連携高校との「総合的な学習」のプログラムへの協力支援 連携高校とのキャリア教育プログラムの計画策定・実施への協力
サポート体験	夏休み子ども向け公開講座に高校生スタッフとして参加し子どもとの関わりを学ぶ。（連携高校）
2.5教育	入学予定者への基礎教養・教育・保育の専門講座、ピアノ初心者講座



入学前から「愛」のある学びを

本学は、「資格取得」と職業が直結する「教育・保育」の人材を養成する短期大学であり、高校における出前授業や本学を会場にした講座などを設定して高校との連携を強化し、志の高い学生の入学を期待しています。また、入学確定後の高校生に対し、入学期間教育を実施し、「教育・保育」の学びとしての基礎教養、ピアノ、歌唱等の技術の獲得・練習の講座を設け、高校から大学の学習へのスムーズな移行を図っています。この教育を、大学での2年間と高校卒業までの半年を加えた「2.5教育（入学期間）」と名付け、本学の教育の特色の一つに位置付けています。

卒業生へのサポートとしては、総合子ども学研究所では年2回の公開講座や映画会を開催し、「教育・保育」の現場や子育て支援の講演や映画を提供しています。キャリアアップや自己研鑽の力になればと期待しています。

より良い「教育・保育」を目指すために、本学の人材育成における「愛」ある取り組みを紹介します。

1日体験授業

大学生の1日を体感していただくプログラムです。通学、90分授業、専門的内容の授業、「教育・保育」に関する学び、学生生活の1日の流れを体感しました。県内外27校の高校から83名が「表現（音楽表現・身体表現）」の授業を受講しました。



柏中央高校インターンシップ・プレ講座



柏中央高校には、保育園・幼稚園と小・中学校でのインターンシッププログラムがあります。参加する高校生に向けた事前学習、保育園や幼稚園での手遊びや紙飛行機作り、子どもとの関わり方の学習についての講座を提供しています。「教育・保育」に関する基本姿勢、志を説く明石学長の特別講座もあり、「教育・保育」の学びの体験と、理論を学ぶことで、ただ単に「子どもが可愛いから」ではない正しい職業理解の一歩になればと思います。

我孫子高校教員基礎コース夏季合宿での出前講座

我孫子高校、教員基礎コースの生徒を対象にした講座に「児童の発達と心理」、「道徳」「国語」の授業実践を提供しました。2017年度は「からず太郎に見る教師像」で、子どもにとっての「せんせい」を考える授業、「疑問」を大事にする「理科実験教室」、「音楽表現」では「表現の喜び」を体感する授業を提供しました。「教育・保育」という職業に関わる者に必要な資質、子どもたちや様々な事象に興味や関心を持つこと、気づくことを大事にする人に育つことを期待します。



本学は「敬天愛人」を掲げて全国でたたひとつの学園教育者にふさわしい人権尊重の開拓を目指しています。

2.5 教育



本学は2年間で、小学校教諭・幼稚園教諭2種免許取得、保育士資格・幼稚園教諭2種免許取得を目指すため、実習も多く、学生生活はかなりハードなスケジュールとなります。そこで、早い時期に合格の決まるAO入試等の合格者の学習意欲や目的意識の向上のために、「教育・保育」を目指すための動機付けや、準備期間として入学期間の約半年の入学期間教育を実施しています。

本学では、以前からピアノの未経験者に対する実技指導、基礎教養講座、保育士になるための絵本ノートの講座を実施していましたが、2016年度からは、これらの講座を「2.5教育（入学期間教育）」と位置づけ、「初心者向けピアノ講座」の回数を増やし、講座増設しました。

「教育・保育」の現場で必須の「書くこと・話すこと・表現すること」の力をつけるための「日本語」講座、大学の授業で必要とされるレポートや論文作成のポイントや資料活用の方法等を学ぶ「論文・レポートの書き方」講座、さらに「絵本ノート」「音楽表現・歌唱指導」「教員採用試験・基礎教養」の講座を2回（AO1期合格者は3回）設定しています。

講座の満足度については、本学での生活や学習への意欲や明確な目標を記述する高校生がほとんどであり、入学に向けての学習方法や資料収集・情報活用についての基礎固めを期待しています。

関連する記事は本学ホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。

敬短 ニュースレター
<http://www.chibakeiai.ac.jp/blog/>



出前講座

対象：中・高校生、保護者
テーマ・内容はご相談ください。

※ 教育・保育、心理、児童文化、音楽表現、身体表現、道徳、キャリアガイダンスなど要望に応じて検討、実施しています。また、保護者対象の子育て支援、進路講話も実施します。

※ これまでの実績：初等教育、幼稚教育、保育、音楽表現、身体表現、手作りおもちゃ、心理学入門、グループエンカウンター、絵本の読み聞かせ、道徳、国語、理科実験教室など

連絡先：043-486-7111 千葉敬愛短期大学

